

<分院脳神経内科>

一般（教育）目標

患者中心のチーム医療を実践するため、内科の総合的臨床能力を基礎として、脳神経内科の初期臨床能力を習得する

（具体的）行動目標

- (1) 全人的医療を実践するため、適切なチーム医療、医療連携を実践することができる
- (2) 入院患者の医療面接、身体診察を行い、適切な診療録を作成することができる
- (3) 指導医のもとで、診断、治療、全身管理を行うことができる
- (4) 指導医のもとで、神経救急患者に対応することができる
- (5) 神経学的検査について理解を深め、正確に適応を判断することができる

学習方略（1）

- (1) 病棟において神経疾患患者の診断、治療、処置、全身管理の全般を行う
- (2) 診療録を毎日記載する
- (3) 病棟および救急室において神経救急患者の初期対応を行う
- (4) 指導医のもとで、末梢神経伝導検査を実施して評価を行う
- (5) 指導医のもとで、筋生検・神経生検を実施する

学習方略（2） 勉強会・カンファレンス・学会など

- (1) 毎日の回診（午前8時30分からと午後4時からの2回）では、担当患者の臨床的問題について、エビデンスに基づいたディスカッションを行う
- (2) 木曜日午前の病棟カンファレンスで、担当患者のプレゼンテーションを行う
- (3) 日本神経学会地方会もしくは日本内科学会地方会に参加し、自ら発表する
- (4) 症例報告などの論文発表を目指す

週間予定

	月	火	水	木	金
午前	病棟回診	病棟回診	病棟回診	回診 カンファレンス	病棟回診
午後	病棟回診	病棟回診	病棟回診		病棟回診
夜間			勉強会		抄読会

EV 評価

PG-EPOC による評価方法（研修医⇔指導医）

※研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、PG-EPOC 評価システムに入力をする事